TrendTimer 利用マニュアル

無料MT4インジケーター「TrendTimer」 ／ カウントダウン＋トレンドレベル(ADX)＋上位足の向き

1. TrendTimerとは

MT4のチャート上に小さなパネルを表示する無料インジケーターです。次の2つを一目で確認できます。

1. **次の足が確定するまでのカウントダウン**(止まらずに秒単位で更新)
2. **今のトレンドの強さと向き**(ADX)と、**上位足3本の向き**(EMA基準)

売買サインを出すツールではありません。「今の相場はトレンドか、レンジか」を判断するための補助表示です。DLLは不要です。

2. 導入方法

1. MT4のメニュー「ファイル」→「データフォルダを開く」を選びます。
2. MQL4 → Indicators フォルダに `TrendTimer.ex4` を入れます。
3. MT4に戻り、ナビゲーターで右クリックして「更新」を選びます。表示されない場合は、MT4を再起動します。
4. ナビゲーターの「カスタムインディケータ」から `TrendTimer` をチャートにドラッグします。
5. 設定画面が開くので、必要に応じて調整して「OK」を押します。

チャートから削除すると、パネルの表示物も自動で消えます。

3. パネルの見方

ロゴ帯(最上部)

パネルの一番上に、「MT4 Compass」のロゴが表示されます。ロゴの画像はプログラムの中に入っているので、別のファイルを用意する必要はありません。

① タイトル行

- 左:「TrendTimer」(日本語表示・English表示のどちらでも同じ表記、太めのフォント)
- 右: 表示中の通貨ペアと時間足(例: `USDJPY M5`)

② カウントダウン(左のリング)

- 中央の数字が、**次の足ができるまでの残り時間**です。
- 表示形式は残り時間で変わります。1時間以上は `1:23:45`、1分以上は `4:32`、1分未満は秒(`25`、大きい文字)です。
- 周囲のリングは24個の点で、残り時間に応じてオレンジ色の点が減っていきます(経過分は暗い色)。
- 取引の少ない通貨ペアでティックが来ない間も、1秒ごとに数え続けます。

③ トレンドレベル(右上)

現在のチャートの時間足の **ADX** を表示します。

ADXの値	表示	色(初期)
20未満	レンジ気味(弱い)	緑
20以上30未満	トレンド(中)＋向き	黄
30以上	強いトレンド＋向き	オレンジ

- 向きは **+DI と -DI の大小**で決まります。+DIが大きければ「上昇」、-DIが大きければ「下降」です。
- 「レンジ気味」のときは向きは表示しません。

④ ADXバー

- 横バーは ADX 0〜50 の範囲を表し、50以上は右端で止まります。
- バー上の2本の短い縦線は、設定した「弱い」「強い」の境目です。
- 下の段に、左: `+DI ○○ / -DI ○○`、右: `ADX(期間) 弱い境目 / 強い境目` (例: `ADX(14) 20 / 30`)が出ます。

⑤ 上位足(最下段)

上位足3本の向きを表示します。

表示	意味
▲上昇(緑)	その足の価格が EMA の上で、ADXが「弱い」境目以上
▼下降(赤)	その足の価格が EMA の下で、ADXが「弱い」境目以上
レンジ(灰)	その足の ADX が「弱い」境目未満(方向感なし)
?	データ不足で計算できない

見出しの `EMA20` は、設定した EMA の期間に合わせて変わります。

4. 上位足の自動選択

上位足1〜3を「current」のままにすると、表示中の時間足に合わせて次の3本が自動で選ばれます。

表示中の時間足	上位足1	上位足2	上位足3
M1	M5	M15	H1
M5	M15	H1	H4
M15 / M30	H1	H4	D1
H1	H4	D1	W1
H4	D1	W1	MN1
D1	W1	MN1	なし
W1	MN1	なし	なし

- 「なし」の枠は空白になります。
- 現在の時間足と同じか、それより短い時間足を指定した場合は表示されません。

5. パラメーター一覧

項目	初期値	説明
表示言語 / Language	日本語	日本語 / English を選べます
ADXの期間	14	ADXの計算期間
これ未満=弱い(レンジ気味)	20	この値未満を「レンジ気味」とします
これ以上=強いトレンド	30	この値以上を「強いトレンド」とします
上位足の向き判定に使うEMAの期間	20	上位足の向きを判定するEMAの期間
上位足1 / 2 / 3	current	currentなら自動選択。M15、H1などを選べば固定できます
パネルのX位置(ピクセル)	10	チャート左上からの横位置
パネルのY位置(ピクセル)	20	チャート左上からの縦位置
ドラッグで位置を動かす	オン	オンにすると、タイトルの文字をドラッグしてパネルの位置を動かせます。オフにすると、X・Yの数字の位置で固定されます
タイトルのフォント	Segoe UI Semibold	タイトル「TrendTimer」のフォント名。太く見えない場合は Arial Black や Verdana Bold に変更できます

色の設定(すべて変更できます)

項目	初期色	項目	初期色
パネルの背景	濃い紺	ADX 弱い(レンジ気味)	緑
区切り線	暗いグレー	ADX 中程度のトレンド	黄
タイトル	水色	ADX 強いトレンド	オレンジ
通常の文字	明るいグレー	ADXバーの背景	暗いグレー
補助の文字・目盛	グレー	上位足 上昇	緑
カウントダウンの数字	白	上位足 下降	赤
リング(残り)	オレンジ	リング(経過)	暗いグレー

設定を変えるには、チャート上で右クリックして「表示中のインディケータ」→「TrendTimer」→「編集」を選びます。「パラメーターの入力」タブで変更できます。

6. パネルの位置を動かす

1. パネル左上の**タイトルの文字「TrendTimer」をダブルクリック**して選択します。
2. そのままドラッグして、好きな位置で離します。離すと、パネル全体がその位置に動きます。

- 位置は保存され、時間足を切り替えても保たれます。
- 画面の外には出せません。
- 設定画面の「パネルのX位置」「Y位置」の数字を変えると、その位置に戻ります。
- 動かしたくない場合は、「ドラッグで位置を動かす」をオフにしてください。

7. 使い方の例

- **順張りの目安に**: ADXが「強いトレンド」で、上位足も同じ向きなら、方向が揃っていると見られます。

- **レンジの見極めに**: ADXが「レンジ気味」で、上位足も灰色の「レンジ」なら、方向感の乏しい局面です。
- **足の確定待ちに**: カウントダウンで足の確定タイミングを把握し、確定後に判断したいときに使えます。

8. 注意事項

- 表示値は**現在形成中の足**を含めて計算するため、足が確定するまで値が動きます。
- ADXは**トレンドの強さ**を示す指標で、向きは+DIと-DIの比較で決めています。ADXが高いことは、トレンドの終盤であることも意味し得ます。
- 上位足の向きは「価格がEMAの上か下か」だけで判定しています。ほかの根拠と合わせてご利用ください。
- 上位足が「?」になる場合は、その時間足のチャートを一度開くか、履歴データを読み込んでください。
- チャートに30本未満のデータしかない場合は表示されません。
- パネルが他のオブジェクトと重なる場合は、X/Yの位置を調整してください。

> 本ツールは相場分析の補助表示であり、利益を保証するものではありません。売買の判断と結果はご自身の責任でお願いします。